

会計名							担当部	建設部	
一般会計			橋りょう長寿命化整備事業				担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	道路維持係	
8	2	4							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	今後老朽化する道路橋の増加に備え、橋りょうの修繕による長寿命化と架替にかかる費用の削減を図り、安全性及び信頼性を確保する。				主たる内容	○橋りょうの現状を把握するための点検調査 ○橋りょう長寿命化修繕計画策定 ○橋りょう長寿命化修繕計画に基づく補修工事 ○全313橋		
	位置づけ	関連計画	国土交通省インフラ長寿命化計画						
		根拠法令	道路法						
		対象者	市民		事業期間	平成22年度～平成36年度			
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	B 事業実績 D 実績 O ハ 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・補修設計 8橋 ・補修工事 2橋		・点検 48橋 ・補修設計 35橋 ・補修工事 7橋		・点検 62橋 ・補修設計 27橋 ・補修工事 10橋		・点検 58橋 ・補修設計 36橋 ・補修工事 24橋	
成果		橋りょうの補修工事を計画どおりに行うことができ、橋りょうの長寿命化を図るとともに第三者被害の防止と利用者の安全確保を図ることができた。							
課題		引き続き点検や橋りょう長寿命化修繕計画に基づき補修を行なっていくため、長期的な財源確保が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
活動指標	点検結果で健全及び予防保全段階にある橋りょう数の割合（％）			29.0	32.0	35.0	42.0	57	
指標									
他市との比較検証	国土交通省から長寿命化計画が示され、補助制度も確立し全国的に進められており近隣市においても同様である。								
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		43,236	175,755	264,538	151,400	合計	264,537,910 円	
	財源	特定財源	19,800	64,306	199,010	107,400	委託料	51,376,150 円	
		一般財源	23,436	111,449	65,528	44,000	工事請負費	213,161,760 円	
	職員人件費 ②		3,872	7,834	7,815	7,587			
	総事業費（①+②）		47,108	183,589	272,353	158,987			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		社会資本整備総合交付金 繰越金					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			橋りょう長寿命化整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	道路維持係
8	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	平成26年7月より点検が法的義務となり、市民生活の安全確保の上で非常に重要である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		高い	予防保全的な補修工事を行なうことで架替などによるコストを抑えるとともに、修繕計画を立て事業費の平準化を図る。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	市民の安全・安心を確保するため市が管理する橋りょうにおいて実施する。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		普通	道路利用者が安全に安心して利用できるようになった。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も引き続き計画どおりに事業の進捗を図る。					

会計名		駐車場整備事業				担当部	建設部		
一般会計						担当課	土木管理課		
款	項					目	担当係	総務係	
8	4					7			
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備						
	目的	利用者の利便性向上と駐車車両の安全を確保し、良好な駐車場環境を作る。	主たる内容	○神田駐車場エレベータ改修をはじめ、各種整備や改修を行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	駐車場法						
	対象者	駐車場利用者		事業期間	～				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 実績 計画V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・防犯カメラ設置工事 一ツ木第1駐車場 6台 板倉駐車場 18台		・防犯カメラ設置工事 築地駐車場 4台 神田駐車場 1台		・神田駐車場エレベーター改修工事 ・神田駐車場LED照明器具取替工事（歩行者用通路）		・東刈谷駅北口自転車駐輪場鉄骨塗装等工事	
成果		神田駐車場のエレベーター改修及び照明のLED化により、より安全に利用できるようになった。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		防犯カメラ設置駐車場数累計（箇所）		8	9	9	9	9	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		13,489	9,817	4,720	4,755	合計	4,719,600 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	4,719,600 円	
		一般財源	13,489	9,817	4,720	4,755			
	職員人件費 ②		2,112	2,350	1,172	1,138			
	総事業費（①+②）		15,601	12,167	5,892	5,893			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			駐車場整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	総務係
8	4	7			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	エレベータの安全確保のために見直された法律に対応するものであり、必要がある。また、通路の照明をLEDにすることにより夜間もより安全に利用できる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		普通	法改正や安全性向上のため行ったものであり、施設利用の増加に間接的な効果があると考ええる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		普通	公共施設のため、市が主体となって管理運用していくことが適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		高い	施設を安心安全に利用していただき、サービス向上に寄与する。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も施設を安全に利用するために必要な改修について、管理者と十分に検討をおこなったうえで、良好な駐車環境の整備に努める。					

会計名 一般会計			相生駐車場整備事業				担当部	建設部
款	項	目					担当課	土木管理課
8	4	7					担当係	総務係
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境					
		基本施策	道路・交通					
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備					
	目的	相生駐車場内の整備を行い、利用者の利便性の向上を図る。		主たる内容	○相生駐車場への防犯カメラ設置や各種整備			
	位置づけ	関連計画						
		根拠法令						
		対象者	相生駐車場利用者		事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他					
	BDO 実績 計画 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画
		_____		・便器取替工事 洋式便座 4基		・防犯カメラ設置 3台		_____
成果		防犯カメラの設置により、犯罪の抑止と利用者の体感治安の向上を図った。						
課題								
指標名称（単位）			実績値			目標値		
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標								
指標								
他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	896	1,734	0	合計 1,734,480 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費 1,734,480 円	
		一般財源	0	896	1,734	0		
	職員人件費 ②		0	392	391	0		
	総事業費（①+②）		0	1,288	2,125	0		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称		
28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0						

会計名			相生駐車場整備事業	担当部	建設部
一般会計				担当課	土木管理課
款	項	目		担当係	総務係
8	4	7			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	防犯カメラの設置については、犯罪抑止効果があり、施設周辺に対しても一定の防犯対策になる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	防犯カメラの設置については、犯罪防止効果も高いが、実際に犯罪が発生した場合でも犯人の特定にも効率性が見込める。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		普通	公共施設のため、市が主体となって管理運用していくことが適切である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	施設を安心安全に利用していただき、サービス向上に寄与する。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
今後も管理者と防犯カメラ設置箇所においての必要性などを十分に検討をおこなったうえで設置をしていき、その他の設備も合せて良好な駐車場環境の整備に努める。					

会計名			駅前広場等管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	4	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	市街地・住環境						
		施策の内容	市街地の整備・改善						
	目的	市内の駅前広場の維持管理を行い、駅前広場の美観等を維持する。			主たる内容	○駅前広場等の清掃、点検及び修繕の実施			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅他前広場便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅他前広場便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅他前広場便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 		<ul style="list-style-type: none"> 東刈谷駅他前広場便所清掃 刈谷駅北口・刈谷駅南口駅前広場清掃 富士松駅前広場噴水保守点検 野田新町駅他エレベーター保守点検 刈谷駅エスカレーター保守点検 施設等修繕 	
成果		施設の老朽化による損傷及び故意による破損に迅速に対応した。職員による駅前広場等の夜間パトロールを毎月実施し、修繕箇所の早期発見に努めた。							
課題		経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、計画的に修繕を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		81,313	84,252	74,488	85,333	合計	74,488,447 円	
	財源	特定財源	1,350	1,882	2,696	2,101	需用費	14,424,350 円	
		一般財源	79,963	82,370	71,792	83,232	役務費	725,157 円	
	職員人件費 ②		3,520	4,701	4,943	4,943	委託料	58,540,464 円	
	総事業費（①+②）		84,833	88,953	79,431	90,276	使用料及び賃借料	798,476 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		駐車場使用料 行政財産目的外使用料 その他雑収入					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			駅前広場等整備事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	4	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	市街地・住環境							
		施策の内容	市街地の整備・改善							
	目的	市内各駅の自由通路や広場を整備し、利用者の利便性の向上を図る。	主たる内容	○駅前広場等の施設の改修、新設						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	市民	事業期間	平成26年度～平成28年度						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・野田新町駅自由通路エレベーターの改修 2基		・みなくる広場のステージ屋根設置 ・刈谷駅南口、北口のトイレ改修		・逢妻駅南口時計塔設置 1基		・逢妻駅南北連絡通路点検業務委託 1式		
成果		駅利用者や広場利用者の利便性の向上を図ることができた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
成果指標		みなくる広場の利用回数（回）			27	26	63	70	70	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費①		9,018	104,991	1,976	5,000	合計	1,976,400円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	1,976,400円		
		一般財源	9,018	104,991	1,976	5,000				
	職員人件費②		1,056	1,959	1,172	1,138				
	総事業費（①+②）		10,074	106,950	3,148	6,138				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			登記事務等委託事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	1	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	境界確定事務の内、現地境界確認作業等を委託し事務の効率化を図る。			主たる内容	○不動産登記に必要な測量、登記に係る事務及び境界確定の実施			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令	不動産登記法					
		対象者	市民		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・依頼件数 106件		・依頼件数 147件		・依頼件数 197件		・依頼予定件数 150件	
成果		未登記道路の解消等を進め、適正に財産管理を行った。境界確定業務の委託により、事務の効率化を図った。							
課題		いまだ未登記道路は多く存在し、適正な財産管理のためには、その処理が不可欠である。今後も事業の継続が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		5,250	9,003	9,543	11,480	合計	9,542,850 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	9,542,850 円	
		一般財源	5,250	9,003	9,543	11,480			
	職員人件費 ②		6,336	5,876	6,464	6,464			
	総事業費（①+②）		11,586	14,879	16,007	17,944			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			公共基準点管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	1	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	公共測量、その他測量業務に資する公共基準点を適正に管理し、公共施設の適正な維持管理及び公共事業や都市開発事業の省力化を図る。				主たる内容	○公共基準点設置業務委託の実施 ○公共基準点点検業務委託の実施		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	測量法						
		対象者	市民			事業期間	平成20年度～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・公共基準点復旧 5点		・公共基準点復旧 4点		・公共基準点復旧 3点		・公共基準点復旧 4点	
成果		公共基準点使用報告書により報告された異状を来たした基準点、亡失した基準点を適切に復旧した。							
課題		公共基準点は、財産管理の基本となる用地境界確定に資するもので、今後も適正な管理を要する。また、基準点制度を維持するために数年に一度、基準点の精度確認測量を行っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		1,501	1,490	1,447	1,812	合計	1,447,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	1,447,200 円	
		一般財源	1,501	1,490	1,447	1,812			
	職員人件費 ②		704	1,175	1,141	1,141			
	総事業費（①+②）		2,205	2,665	2,588	2,953			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			管理事務所管理事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	1					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	円滑な道路維持管理業務を行うため土木管理事務所を適切に管理する。			主たる内容	○土木管理事務所の管理			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市職員		事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕		・光熱水費等の支払い ・施設の修繕			
成果		土木管理事務所の維持に必要な事務管理を行った。							
課題		道路維持管理業務の委託を含め、土木管理事務所の業務内容について検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		323	266	262	488	合計	261,854 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	212,047 円	
		一般財源	323	266	262	488	役務費	39,950 円	
	職員人件費 ②		704	783	782	759	使用料及び賃借料	9,857 円	
	総事業費（①+②）		1,027	1,049	1,044	1,247			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
		28年度までの累積事業費		0					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			道路管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	2	2						道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	道路の草刈や路面清掃を行うとともに、地区清掃を支援し、市民と市が協働して快適な道路環境づくりを推進する。			主たる内容	○道路の草刈委託の実施 ○道路路面清掃委託の実施 ○地区清掃の支援の実施			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	市民	事業期間	～				
		実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> 路面清掃工 651km 草刈工 124,838㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 		<ul style="list-style-type: none"> 路面清掃工 651km 草刈工 129,000㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 		<ul style="list-style-type: none"> 路面清掃工 651km 草刈工 128,400㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 		<ul style="list-style-type: none"> 路面清掃工 651km 草刈工 147,200㎡ 冠水表示板保守点検 6箇所 土嚢回収 	
成果		路面清掃、道路の草刈を行い安全確保に努めた。							
課題									
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		117,287	123,872	123,367	128,617	合計	123,366,896 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	1,266,200 円	
		一般財源	117,287	123,872	123,367	128,617	需用費	3,784,583 円	
	職員人件費 ②		11,263	10,968	10,266	10,266	役務費	593,196 円	
	総事業費（①+②）		128,550	134,840	133,633	138,883	委託料	111,954,258 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			道路補修事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	道路を良好な状態に保ち、通行の安全確保を図る。				主たる内容	○道路側溝工事の実施 ○道路補修工事の実施 ○道路舗装工事の実施		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	道路法						
		対象者	市民			事業期間	～		
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・補修箇所178箇所		・補修箇所157箇所		・補修箇所163箇所		・補修箇所200箇所	
成果		市民からの苦情による舗装のくぼみ、側溝内の水溜り、悪臭及び側溝破損による通水不良等の不良箇所の補修を実施した。							
課題		補修要望が増加し、迅速な補修対応が困難になってきている。							
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値	
		26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
	他市との比較検証								
C 事業コスト	単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		754,695	738,969	742,378	495,684	合計	742,378,328 円	
	財源	特定財源	76,240	78,884	76,224	73,730	委託料	38,217,960 円	
		一般財源	678,455	660,085	666,154	421,954	工事請負費	688,816,440 円	
	職員人件費 ②		21,822	24,287	28,138	28,138	原材料費	9,738,928 円	
	総事業費（①+②）		776,517	763,256	770,516	523,822	負担金、補助及び交付金	5,605,000 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0		道路占用料					
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			業務車管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	2	2								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	円滑な業務を行うため道路維持管理業務に用いる業務車を最適な状態に保つ。			主たる内容	○業務車の車検及び修繕等管理の実施 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市職員		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		・業務車の車検及び修繕等管理 普通貨物自動車 3台 大型特殊自動車 1台 普通自動車 2台		
成果		業務車の点検、修繕を行い、適正な車両管理を実施した。								
課題		年式の古い業務車については、修繕費が高くなることもあるため、順次車両の入替えなども検討していく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,553	2,118	1,119	1,802	合計	1,118,820 円		
	財源	特定財源	740	796	49	60	需用費	819,164 円		
		一般財源	813	1,322	1,070	1,742	役務費	259,356 円		
	職員人件費 ②		704	783	760	760	公課費	40,300 円		
	総事業費（①+②）		2,257	2,901	1,879	2,562				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
28年度までの累積事業費		0		自動車事故共済保険金収入						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			雪氷凍結対策事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	2					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	冬期に降雪等による市道の凍結を 방지、道路交通の安全を図る。			主たる内容	○道路雪氷凍結対策委託の実施			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
・凍結防止剤散布 6回		・凍結防止剤散布 14回		・凍結防止剤散布 15回		・降雪時等、路面凍結のおそれがある場合に散布予定			
成果		関係機関と連携し適宜適切に凍結防止剤を散布し事故の発生防止に努めた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		920	2,164	2,484	2,200	合計	2,484,107 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	214,650 円	
		一般財源	920	2,164	2,484	2,200	委託料	2,269,457 円	
	職員人件費 ②		704	783	760	760			
	総事業費（①+②）		1,624	2,947	3,244	2,960			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			狭あい道路整備事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	施設管理係		
8	2	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	道路の整備							
	目的	狭あいの解消を促進し、生活道路を整備することで良好な市街地形成を促すとともに、生活環境の向上を図る。			主たる内容	○建築基準法第42条第2項の規定により後退する用地測量の実施 ○幅員4mとするための用地購入の実施 ○後退用地の測量及び構造物撤去費補助の実施				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市民		事業期間	平成20年度～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 計画 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
・用地購入 28件 ・寄附 6件 ・補助金 32件		・用地購入 19件 ・寄附 5件 ・補助金 23件		・用地購入 29件 ・寄附 13件 ・補助金 39件		・用地購入 20件 ・補助金 3件 ・その他申請に応じて対応				
成果		道路後退用地の測量等補助及び用地購入により、道路幅4mを確保できた。								
課題										
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		41,924	40,169	45,473	82,977	合計	45,473,166 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	4,656,559 円		
		一般財源	41,924	40,169	45,473	82,977	公有財産購入費	27,571,607 円		
	職員人件費 ②		2,112	3,917	3,802	3,802	負担金、補助及び 交付金	13,245,000 円		
	総事業費（①+②）		44,036	44,086	49,275	86,779				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0						
30年度以降の事業費見込		0								

会計名		交通安全対策事業				担当部	建設部		
一般会計						担当課	土木管理課		
款	項					目	担当係	道路維持係	
8	2					3			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	自動車の通行及び自転車、歩行者への交通安全の推進を図る。	主たる内容	○交差点等の路面のカラー化 ○道路の区画線等設置 ○道路の防護柵の整備					
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令	道路法、交通安全施設等整備事業に関する法律						
	対象者	市民	事業期間	～					
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・工事延長 11,613m ・区画線工 23,752m ・カラー舗装工 1,249㎡ ・防護柵工 498m		・工事延長 6,066m ・区画線工 16,148m ・カラー舗装工 917㎡ ・防護柵工 252m		・工事延長 10,061m ・区画線工 25,089m ・カラー舗装工 3,416㎡ ・防護柵工 314m		・工事延長 7,000m ・区画線工 15,000m ・カラー舗装工 800㎡ ・防護柵工 400m	
成果		市道の区画線、防護柵等の交通安全施設の新設・補修を行い、道路の危険箇所を解消し、安全性の確保に努めた。							
課題		近年、交差点内の交通事故対策として、カラー舗装の要望が増加している。今後も地元地区と連携し、危険箇所の抽出を行う必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		交通安全対策を施工した工区数(工区)		63	45	50	50	50	
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	28年度 事業費内訳	
	事業費 ①		36,818	28,847	54,960	27,000	合計	54,960,120 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	54,960,120 円	
		一般財源	36,818	28,847	54,960	27,000			
	職員人件費 ②		3,520	4,701	5,471	5,311			
	総事業費 (①+②)		40,338	33,548	60,431	32,311			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			公共用地取得事業				担当部	建設部	
款	項	目					担当課	土木管理課	
8	2	3					担当係	施設管理係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境						
		基本施策	道路・交通						
		施策の内容	道路の整備						
	目的	地区要望に応え、見通しの悪い交差点における隅切用地等を取得し、通行の安全を確保する。			主たる内容	○隅切り等の用地取得の実施			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	市民			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
・公用地取得面積 2.23㎡		・公用地取得面積 2.50㎡		・実績なし		・地区要望にて随時			
成果									
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		225	798	0	0	合計 0円		
	財源	特定財源	0	0	0	0			
		一般財源	225	798	0	0			
	職員人件費 ②		352	783	0	760			
	総事業費（①+②）		577	1,581	0	760			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							

会計名			駐車場等管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	4	7						施設管理係		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備							
	目的	公共駐車場及び駐輪場の適正な維持管理と効率的な運営を行うことにより利用者サービスの向上を図る。	主たる内容	○神田駐車場はじめ12箇所の駐車場の管理運営の実施 ○神田駐車場はじめ12箇所の駐車場の指定管理による維持管理及び駐車場料金収納の実施 ○刈谷駅北口立体駐輪場はじめ26箇所の駐輪場設備の保守点検等の実施						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令		駐車場法						
		対象者	市営駐輪場及び駐車場利用者	事業期間	昭和45年度～					
		実施方法	■直営 ■委託 ■指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 実施	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・駐車場運営管理(指定管理) 6箇所 ・駐車場運営管理(直営) 6箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 24箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 26箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		・駐車場運営管理(指定管理) 12箇所 ・駐輪場管理(直営・委託) 27箇所		
成果		指定管理者による週末の駐車場受付業務等、効率的な運営及び適正な管理により、利用者のサービス向上に繋がった。								
課題		神田駐車場及び立体駐車場は経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、刈谷市公共施設維持保全計画の対象として計画的に修繕を行っていく必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			26年度	27年度	28年度	29年度	31年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		73,451	78,158	79,474	90,126	合計	79,474,292 円		
	財源	特定財源	73,451	78,158	79,474	90,126	賃金	816,655 円		
		一般財源	0	0	0	0	需用費	7,315,261 円		
	職員人件費 ②		3,520	3,134	3,126	0	役務費	522,121 円		
	総事業費（①+②）		76,971	81,292	82,600	90,126	委託料	66,790,811 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0		駐車場使用料 行政財産目的外使用料 その他雑収入				
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			相生駐車場管理事業				担当部	建設部		
一般会計							担当課	土木管理課		
款	項	目					担当係	総務係		
8	4	7								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	都市環境							
		基本施策	道路・交通							
		施策の内容	駐車場・駐輪場の整備							
	目的	相生駐車場の適正な維持管理と効率的な運営を行うことにより利用者サービスの向上を図る。			主たる内容	○相生駐車場の管理運営の実施 ○相生駐車場の駐車場の指定管理による維持管理及び駐車場料金収納の実施				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令	駐車場法							
	対象者	相生駐車場利用者			事業期間	平成7年度 ~				
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画		
		・相生駐車場運営管理（指定管理）		・相生駐車場運営管理（指定管理）		・相生駐車場運営管理（指定管理）		・相生駐車場運営管理（指定管理）		
成果		平成27年4月より夜間駐車料金割引を開始する等、効率的な運営及び適正な管理により利用台数が大幅に増加した。								
課題		相生駐車場は経年劣化により修繕を要する箇所が増加することが予想され、刈谷市公共施設維持保全計画の対象として計画的に修繕を行っていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度		
活動指標		1日あたり平均利用台数（台）			507	535	565	565	565	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳		
	事業費 ①		47,460	44,314	37,811	39,470	合計	37,811,423 円		
	財源	特定財源	0	36,840	37,811	39,470	役務費	45,750 円		
		一般財源	47,460	7,474	0	0	委託料	37,765,673 円		
	職員人件費 ②		2,816	3,134	3,126	3,035				
	総事業費（①+②）		50,276	47,448	40,937	42,505				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称				
		28年度までの累積事業費		0		駐車場使用料 行政財産目的外使用料				
30年度以降の事業費見込		0								

会計名			建設関係システム管理事業				担当部	建設部	
一般会計							担当課	土木管理課	
款	項	目					担当係	施設管理係	
8	1	1						道路維持係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	計画推進						
		基本施策	情報共有						
		施策の内容	電子市役所の推進						
	目的	道路の管理に必要な各種システムの運用管理を行うことにより、事務の効率化及び市民サービス・市民への情報サービスの向上を図る。			主たる内容	○積算システム、CADシステム、占用管理システム及び道路GIS運用管理の実施 ○占用管理システム及び道路GISの改修・更新の実施			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	市民、市職員			事業期間	～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	BDO 事業実績 実施 V	26年度実績		27年度実績		28年度実績		29年度計画	
		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・工事積算システム更新委託 ・道路GISデータ更新業務委託 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式		・システム保守委託 一式 ・システム借上 一式 ・道路GISデータ更新業務委託 一式 ・道路占用システム開発委託 一式	
成果		建設関係システムを最新のシステムに更新し、事務の効率化を図ることができた。 また、道路GISデータを更新し、最新の地図データを市民及び職員へ提供することができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				26年度	27年度	28年度	29年度	31年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		26年度（決算）	27年度（決算）	28年度（決算）	29年度（予算）	28年度事業費内訳	
	事業費 ①		15,898	15,835	15,012	27,970	合計	15,011,784 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	48,600 円	
		一般財源	15,898	15,835	15,012	27,970	委託料	12,932,568 円	
	職員人件費 ②		2,816	3,134	2,662	4,183	使用料及び賃借料	1,330,992 円	
	総事業費（①+②）		18,714	18,969	17,674	32,153	負担金、補助及び交付金	699,624 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		28年度特定財源名称			
28年度までの累積事業費		0							
30年度以降の事業費見込		0							